

経済データで見る「最近の世界経済動向(2012年2~4月)」

* 青字は悪化指数、%は前年比

2012.4.19現在 日本機械輸出組合

	2012年2月	2012年3月	2012年4月	最近の経済動向
世界	-G20 財務相・中銀会議:IMF 基盤拡充、ユーロ安全網強化、成長緩やかで下振れリスク -ドバイ原油 24 日 120.2 ドル -1 月:世界半導体売上 8.8%減 -10-12 月:世界 TV 出荷 4%減	-BRICS 首脳会議:振興国版世銀構想 -ドバイ原油 19 日 125 ドル -2 月:世界半導体売上 2.3%減 -1 - 3 月:世界 PC 販売 2.3%増	-ドバイ原油 14 日 124 ドル	・中国経済減速も成長維持、インドネシア、ベトナム、インドも 5%以上成長、シンガポール、タイ回復傾向。米経済は消費・輸出堅調で回復傾向。欧州輸出以外は消費・投資低迷。欧州信用不安、高失業率、中東政変後が懸念材料
日本	- 財政・金融 :14 日日銀金融緩和策、物価 1%目標、資産買入 55 65 兆円 - 株価 :11 日 8947 円、15 日 9254 円 - 所得 :1 月:勤労者世帯 2.4%増 11 年:現金給与 0.2%減 - 雇用 :1 月:失業率 4.6%、0.1 点悪化 - 消費 :1 月:消費支出 2.3%減、新車販売 36.2%増 - 受注 :1 月:機械 9.8%増、工作機 6.9%減、産機 59.5%増 - 生産 : シャープ 液晶パネル 5 割減産、1 月: 鉱工業 1.3%減、前月比 2%増、乗用車 18.8%増 - 貿易 :1 月: 輸出 9.3%減、輸入 9.8%増、11 年: 輸出 2.7%減、輸入 12%増、貿易赤字 2.5 兆円 31 年ぶり - 収益 :4-12 月:純益:三菱商 20%増、物産 23%増、伊藤忠 50%増、三菱重 82%増、日立 61%減、営業益:コマツ微増、東芝 36.2%減、三菱電 16%減、10-12 月:経常益:全産業 10.3%減、製造業 21.5%減、12 月期: キヤノン 2.4%減、3 月期:純益: ホンダ 60%減、 テッソー 43%減、 京セラ 36%減、最終損: パナソニック 7 千億円、 ソニー 2200 億円、 シャープ 2900 億円、 NEC 1 千億円、営業益:日立建機 45%増、 村田 38%減、 日揮 3.2%減、経常益: 上場 21%減、 ニコン 43%増 - 投資 :1 月:機械受注(民需)前月比 3.4%増	- 財政・金融 :14 日日銀成長分野貸出枠 2 兆円拡大 - 景気 :2 月: 大企業製造業景況感 4.2 悪化 - 受注 :1-3 月:機械見通し 9.9%増 - 株価 :7 日 9558 円、28 日 10,255 円 - 物価 :パソコン価格 1~2 割低下、薄型 TV 値崩れ加速、2 月:消費者 0.3%増 - 雇用 :2 月:失業率 4.5%、0.1 点改善 - 消費 :2 月:消費支出 2.3%増、小売販売 3.5%増、新車販売 36.2%増、住宅着工 7.5%増 6 ヶ月ぶり+、 - 受注 :2 月: 機械 9.3%減、 工作機械 8.6%減(国内 15.6%減) - 生産 :2 月: 鉱工業 1.5%増、 - 貿易 :2 月: 輸出 2.7%減、輸入 9.2%増、貿易収支 5 ヶ月ぶり+ - 収益 : エルピダ 会社更生法申請、3 月期:営業益:日立 17%増 2800 億円、 ニコン 39%増 750 億円、 最終損 : ソニー 5200 億円、 シャープ 3900 億円、 - 投資 :2 月:機械(民需)前月比 4.8%増	- 財政・金融 :11 日日銀金融政策現状維持(円高へ)、長期金利 2 日 1.01、11 日 0.95 - 株価 :11 日 9420 円、18 日 9637 円 - 雇用 :雇用削減:12 年: ソニー 1 万人、12 年度: パナソニック 4 万人、 NEC 5 千人 - 投資 :12 年度:大企業製造業投資計画 3.6%増	(前々月):GDP 10-12 月は 0.7%減と上方修正。消費は低迷も車販売は回復傾向。輸出の低迷続く。受注は回復見通し、投資・生産は底打ちの兆し。失業率はやや高水準悪化。4-12 月企業業績は商社、産業機械、建機、FA 好調、電機、部品不振。株価は金融緩和と円安で上昇傾向。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支赤字の長期化が懸念材料 (前・当月):GDP 10-12 月は 0.7%減と上方修正。消費は車、住宅販売増等で回復の兆し。輸出の低迷続く。受注は再び減少、投資・生産は底打ちの兆し。失業率は高水準もやや改善の兆し。3 月期企業業績は商社、重電機、建機、光学機は好調、電機、通信機器、部品不振。株価は欧州信用不安で再び弱含み。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料
アジア・大洋州	- 株価 :上海 1 日 2283、27 日 2457 - 中国 :18 日預金準備率引下げ、1 月: 輸出 0.5%減、 輸入 15.3%減、製造業景気指数 0.1 点上昇、 対中投資 0.3%減、12 月期:純益:吉利 12.8%増、三一重 54%増、 格力 23%増 - 韓国 :10-12 月: ハイニックス 最終赤字 160 億円、12 月期:営業益: 上場企業 5%減、 サムスン 6%減、 LG ティスラ 670 億円赤字、純益:現代自 35%増 5600 億円、 起亜 30%増、11 年: GDP 3.6%増、1 月: 鉱工業生産 前月比 3.3%増、 輸出 6.6%減 - 台湾 :10-12 月: GDP 前期比年率 0.6%減、最終益: アス 23%増、 イサー 98%減、1 月: 海外受注 8.6%減、12 月期:TCL 純益 2.3 倍、1 月: 鉱工業生産 16.5%減、 輸出 17%減 - 東南ア :12 月: 新車販売 17%減、11 年:自動車販売 4%増 - フィリピン :12 月: 新車販売 23%減 - インドネシア :1 月:物価 3.6%、11 年:輸出 29%増、輸入 31%増 - ベトナム :1 月:消費者物価 16.4%増 - タイ :1 月:車販売 12%増、 生産 4%減、11 年: GDP 0.1%増 - マレーシア :12 月: 新車販売 12%減、11 年: GDP 5.1%増 - シンガポール :12 月: 新車販売 21%減、10-12 月: GDP 2.5%減 - インド :12 月: 鉱工業 1.8%増、 GDP :10-12 月 6.1%、11 年 6.9%増、12 年度:7.5~8%増、1 月: 卸売物価 5.8%、	- 株価 :上海 14 日 2472、22 日 2368 - 中国 :2 月:輸出 18.4%増、輸入 39.6%増、 貿易赤字 2.6 兆円、消費者物価 3.2%、 対中直接投資 0.9%減、1-2 月:小売売上高 14.7%増、 新車販売 6%減、固定資産投資 21.5%増、12 年: GDP 目標 7.5%へ、歳出 14.1%増、 - 台湾 :2 月:輸出 10.3%増、輸入 1.3%増、1-2 月: 鉱工業生産 5.4%減、海外受注 3.3%増、 - 東南ア :2 月: 新車販売 16%増、 - フィリピン :2 日 0.25%引下げ貸出金利年 6%へ、 - インドネシア :2 月: 新車販売 24%増、 - タイ :2 月:自動車生産 12%増 16.8 万台、 - マレーシア :2 月: 新車販売 9%増、 - インド :10 日預金準備率 0.75%引下げ年 4.75%へ、1 月: 鉱工業生産 6.8%増、 製造業 8.5%増、2 月: 新車販売 17%増 34.7 万台	- 株価 :上海 10 日 2263、17 日 2352 - 中国 :3 月: 新車販売 1%増 184 万台、輸出 8.9%増、輸入 5.3%増、 対中直接投資 61%減、1-3 月: GDP 8.1%増、固定資本投資 20.9%増、輸出 7.6%増、 鉱工業生産 11.6%増、 - 韓国 :1-3 月:営業益: サムスン 97%増 4200 億円、 - 台湾 :1-3 月: HTC 69.9%減、 - インドネシア :3 月:消費者物価 4%増、 - シンガポール :1-3 月: GDP 前期比年率 9.9%増、 - インド :18 日 0.5%引下げ年 8%へ、3 月: 卸売物価 6.9%増、11 年度: 新車販売 7.6%増、	(前々月):中国は 10-12 月 GDP 8.9%、投資・消費高水準維持、輸出・生産やや鈍化、車販売やや低調。韓国、輸出減少、生産やや回復、企業業績好調。台湾、輸出減少、生産低迷。インドネシア、経済好調。ベトナム、比較的高成長も高インフレ。マレーシア、フィリピン成長鈍化。シンガポールはマイナス成長。タイ洪水で生産低迷。インド、6%台成長の生産減速、車販売は回復傾向、物価は沈静化 (前・今月):中国は 1-3 月 GDP 8.1%、投資・消費高水準維持、輸出・生産やや鈍化、車販売低調。韓国、輸出減少、生産やや回復、企業業績好調。台湾、輸出回復傾向、生産低迷。インドネシア、経済好調。シンガポールは回復傾向。ベトナム、比較的高成長も高インフレ。マレーシア、フィリピン成長鈍化。タイ、生産、消費回復傾向。インド、6%台成長、生産減速、車販売は回復傾向、物価は再び上昇傾向

北 米	<p>-景気:1月:消費者信頼指数3.7が低下61.6、製造業景況感1が上昇54.1</p> <p>-株価:NYダウ11日12,774ドル、15日12,878ドル</p> <p>-財政・金融:13年度:財政赤字103兆円</p> <p>-雇用:1月:失業率8.3%0.2が改善、24.3万人増</p> <p>-物価:1月:消費者2.9%、住宅価格4%減</p> <p>消費:1月:個人消費支出前月比0.2%増、主要小売売上4.8%増、新車販売11.4%増、住宅着工9.9%増、新築販売3.5%増</p> <p>-受注:1月:耐久財8.8%増</p> <p>-生産:1月:鉱工業前月比横這い</p> <p>-貿易:1月:輸出7.6%増、輸入8.4%増</p> <p>-収益:10-12月:純益:GM8%減、11-1月:純益:シスコ43%増、デル18%減、HP44%減、12月期:GM62%増6千億円、フォード3.1倍、202億ドル、クライスラー2億ドル、1月期:アプライド・マテリアル77%減</p>	<p>-景気:1日FRB 経済は緩やかなペースで増加、2月:製造業景況感52.4、1.7が低下、消費者態度74.3、1が低下</p> <p>-株価:NYダウ6日12,759ドル、28日13,246ドル</p> <p>-物価:2月:消費者2.9%増、卸売3.3%増</p> <p>-雇用:2月:失業率8.3%横這い</p> <p>-所得:2月:個人前月比0.2%増</p> <p>消費:2月:個人消費前月比0.8%増、8ヶ月+、小売売上高6.5%増、新車販売15.7%増、住宅着工34.7%増、中古住宅販売8.8%増、新築販売11.4%増</p> <p>-受注:2月:耐久財前月比2.2%増</p> <p>-貿易:2月:輸出9%増、前月比0.1%増、輸入7.1%増、前月比2.7%減</p>	<p>-景気:12日FRB 景気穏やかなペースで拡大、3月:製造業景況感53.4、1が上昇</p> <p>-株価:NYダウ3日13,264ドル、10日12,715ドル、18日13,115ドル</p> <p>-雇用:3月:失業率8.2%、0.1が改善12万人増、</p> <p>消費:3月:小売売上高6.5%増、主要小売業4.1%増、新車販売12.7%増、住宅着工10.3%増、前月比5.8%減、</p> <p>-生産:3月:鉱工業前月比横這い</p> <p>-収益:1-3月:純益:主要500社予想3%増、ゲーグル61%増2340億円、IBM7%増、2,480億円、インテル13%減、2215億円</p>	<p>(前々月)・GDPは10-12月3%増で10期連続+。個人消費は堅調、車・住宅販売回復傾向。投資は回復傾向。輸出は好調。受注、生産増加傾向。失業率高水準もやや改善。企業収益10-12月8%増で好調持続。株価は回復傾向。高水準の失業率、財政赤字が懸念材料。景気回復、雇用拡大が課題</p> <p>(前・今月)・GDPは10-12月3%増で10期連続+。個人消費は堅調、車・住宅販売回復。投資は回復傾向。輸出は好調。受注、生産増加傾向。失業率高水準もやや改善。企業収益1-3月3%増で減速。株価は回復傾向も上下。高水準の失業率、財政赤字が懸念材料。景気回復、雇用拡大が課題</p>
欧 州	<p>-GDP:12年:ユーロ0.3%減、独0.6%増、仏0.4%増</p> <p>-財政・金融:貸し渋り顕著、融資基準厳格化、3日EMS設立条約署名、</p> <p>-株価:英FTSE1日5,681、21日5,945</p> <p>-物価:1月:ユーロ消費者2.7%</p> <p>-雇用:1月:失業率:ユーロ10.7%0.1が過去最悪、独5.8%、仏10%、伊9.2%、蘭5%、スペイン23%、ポーランド10.1%</p> <p>-消費:1月:小売売上高:ユーロ横這い、独1.7%減、仏6%増、英2.9%増、スペイン5.3%減、ポーランド2.4%増、新車販売:欧州10%減、独横這い、伊20%減、英2.5%減、蘭10%減、</p> <p>-受注:12月:製造業:ユーロ1.7%減、独1.7%増、仏5.2%減、英10.5%減、蘭12.7%減、伊0.9%減、ポーランド5.5%増、1月:ユーロ1.2%減、独1.6%、仏2.2%減、英4.4%減、伊5%減、</p> <p>-生産:12月:鉱工業:ユーロ2%減、独0.7%減、仏2.2%減</p> <p>-貿易:12月:ユーロ:輸出9%増、輸入1%増</p> <p>-収益:10-12月:純益:主要企業7%増、アルカテル・ルセント2.6倍、ノキア10億€赤字、12月期:純益:VW2.2倍1.7兆円、BMW51%増5300億円、PSG48%減、ルノー38.7%減</p>	<p>-財政・金融:ECB政策金利1%で据置、ギリシャ国債投資家83%債務削減合意、10日IMFギリシャに1300億€支援合意、12日ECB国債買入継続、31日:金融安全網8千億€</p> <p>-株価:英FTSE6日5,765、16日5,965</p> <p>-物価:2月:ユーロ消費者2.6%</p> <p>-雇用:1月:失業率:ユーロ10.2%、独5.7%、仏10%、伊9.3%、蘭4.9%、スペイン23.6%、ポーランド10.2%</p> <p>-消費:2月:小売売上高:ユーロ2.1%減、独2.5%減、仏0.8%増、英1.8%増、スペイン6.2%減、ポーランド2.7%減、新車販売:欧州8.6%減、独1.3%増、仏21.6%減、英0.9%増、伊21%減、蘭7.5%減、スペイン1.9%減、ポーランド12.7%増</p> <p>-生産:12月:鉱工業:ユーロ1.8%減、独0.1%減、仏1.3%減、英3.1%減、蘭6.7%増、スペイン5.1%減、ポーランド5.2%増</p> <p>-貿易:1月:ユーロ:輸出11%増、輸入4%増、2月:ユーロ:輸出11%増、輸入7%増</p> <p>-収益:12月期:純益:タイムラー26%増57億€、Qセルズの整理、</p>	<p>-財政・金融:13日スペイン、ポルトガル民間債務GDPの2倍、スペイン国債利回り6%超</p> <p>-株価:英FTSE3日5,874、10日5,595、18日5,766</p>	<p>(前々月)・GDP10-12月1.3%減、10期ぶり-。欧州債務に解決の糸口、最悪の失業率で消費の低迷続く、自動車販売低迷。輸出は増加続く。投資は停滞。受注・生産も低迷。株価はやや回復傾向。企業業績は増益も車、重電減益、電機・通信が大幅赤字。信用不安解消、景気回復、雇用確保が課題</p> <p>(前・今月)・GDP10-12月1.3%減、10期ぶり-。高水準の失業率で消費はマイナス、自動車販売大幅減少。輸出は好調持続。投資は停滞。生産はマイナス続く。株価はやや回復後、変動。企業業績は増益。車は企業により斑模様、重電減益、電機・通信が大幅赤字。信用の安定、景気回復、雇用確保が課題</p>
中 東 ア フ	<p>-イラク:日揮発電設備一括受注</p> <p>-ナイジェリア:12年:GDP6.8%増</p> <p>-トルコ:10-12月:GDP5.2%増減速、小売売上高3.9%増</p>	<p>-ウエイト:住商、発電・造水事業1450億円</p>		<p>・主要国経済はアラブ政変で停滞。太陽光、原子力、電力、石化プロジェクトに復興需要。中東情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中 南 米	<p>-ブラジル:1月:新車販売9.6%増26.8万台、11年:GDP2.7%増</p> <p>-ベネズエラ:11年:GDP4.2%増</p>	<p>-ブラジル:8日政策金利1.75%引き下げ年9.75%へ</p>		<p>・ブラジル経済は金融引締緩和で自動車販売に回復傾向。メキシコ経済は堅調もやや減速。持続的成長が課題。</p>
露 東 欧		<p>-ロシア:プーチン大統領復帰</p>	<p>-ロシア:1-3月:貿易黒字37%増</p>	<p>・ロシアは石油価格の高止まりで輸出好調、新車販売、投資等内需中心に経済堅調。持続的回復が課題。</p>